

平成 28 年度伊勢市個人情報保護制度実施状況

1 個人情報取扱事務の届出

実施機関は、個人情報を取り扱う事務を開始しようとするときは、あらかじめその取扱事務の名称、利用の目的等についての届出を市長に行わなければなりません。

平成 28 年度における実施機関からの届出件数は 19 件でした。

(単位：件)

実施機関名	件数
市長	18
教育委員会	1

2 個人情報取扱事務の廃止、変更の届出

実施機関は、個人情報取扱事務の届出に係る取扱事務を廃止又は変更する場合は、その旨を届出なければなりません。平成 28 年度における事務の廃止の届出は 6 件でした。

(単位：件)

実施機関名	事務の廃止
市長	5
教育委員会	1

3 実施機関別の登録

平成 28 年度末における個人情報取扱事務の登録件数は、538 件となり、実施機関別の登録件数は、次のとおりです。

実施機関別の事務の登録状況 (平成 29 年 3 月 31 日現在)

実施機関名	件数
市長	421
教育委員会	60
病院事業管理者	12
選挙管理委員会	5
監査委員	2
農業委員会	4
消防長	29
議会	5
合計	538

4 個人情報開示、訂正、削除及び中止の請求等

平成 28 年度における個人情報開示請求件数は 17 件でした。訂正、削除及び中止の請求はありませんでした。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開示	1	2	2	3	1	0	1	3	1	1	1	1	17

なお、開示請求の実施機関別状況は以下のとおりでした。

(単位：件)

実施機関名		件数	実施機関名	件数
市長	戸籍住民課	7	教育委員会	1
	生活支援課	3	消防長	2
	健康課	1		
	介護保険課	2		
	地域包括ケア推進課	1		
	計（5課）	14	計	3
合 計			17	

5 個人情報開示請求者別状況

平成 28 年度における個人情報開示請求者数は、17 人でした。
その状況は、次のとおりです。

請求者別状況 (単位：人)

本人		13
代理人	未成年者	1
	成年被後見人	1
	遺族等	1
	傷病等	1

6 開示請求の決定状況

(1) 決定状況

個人情報開示請求に対するその決定状況は、開示 6 件、一部開示 9 件、不存在 6 件、非開示 1 件、請求却下 1 件でした。

(単位：件)

区分	請求	開示	一部開示	不存在	非開示	請求却下
件数	17	6	9	6	1	1

なお、1 件の請求に対して複数の決定を行ったものがあります。

(2) 一部開示・不存在・非開示・請求却下理由別内訳

一部開示、不存在、非開示又は請求却下となった理由は次のとおりです。
 なお、1件の請求に対して複数の理由のものがあります。

(単位：件)

不開示理由	一部開示 不存在 非開示	請求却下	合計
法令秘情報（第17条第1号）	1	X	1
生命・財産等侵害情報（第17条第2号）	0		0
第三者の個人情報（第17条第3号）	8		8
法人等情報（第17条第4号）	0		0
国等協力関係情報（第17条第5号）	0		0
審議・検討・調査等情報（第17条第6号）	1		1
行政運営情報（第17条第7号）	1		1
公共の安全、秩序維持情報（第17条第8号）	0		0
任意提供情報（第17条第9号）	0		0
死者の名誉毀損情報（第17条第10号）	0		0
審査会意見（第17条第11号）	0		0
個人情報不存在（第21条）	6		6
請求対象とならない情報	X		0
請求要件を満たさない		1	1
合計	17	1	18

7 目的外利用及び外部提供

実施機関は、目的外利用等の根拠がある場合は、個人情報取扱事務の目的の範囲を超えて個人情報を実施機関の内部で利用をし、又は実施機関以外のものへ提供することができますが、平成28年度における目的外利用の届出は27件、外部提供の届出は90件でした。その状況は次のとおりです。

(1) 実施機関別の目的外利用等の届出 (単位：件)

	目的外利用	外部提供	計
市長	27	85	112
教育委員会	0	1	1
消防長	0	4	4
合計	27	90	117

(2) 目的外利用等の根拠

なお、1件の目的外利用等に対して複数の根拠のものがあります。

(単位：件)

本人の同意を得ているとき（条例第11条2項1号）	12
法令等に定めがあるとき（条例第11条2項2号）	100

公表された事実であるとき（条例第 11 条 2 項 3 号）	0
緊急かつやむを得ないと認めるとき（条例第 11 条 2 項 4 号）	0
相当の理由があり、かつ、本人の権利利益を侵害するおそれがないと認めたとき（条例第 11 条 2 項 5 号）	3
国等への提供で、事務の性質上やむを得ないと認めたとき（条例第 11 条 2 項 6 号）	52
統計の作成及び学術研究の場合で、本人又は第三者の権利利益を侵害するおそれがないと認めたとき（条例第 11 条 2 項 7 号）	1
審査会の意見を聴いて特に必要があると認めたとき（条例第 11 条 2 項 8 号）	3

8 審査請求の状況

個人情報の開示、訂正、削除又は目的外利用等の中止の請求に対する決定に対して、審査請求ができるようになってはいますが、平成 28 年度の審査請求はありませんでした。

9 審査会の処理状況

平成 28 年度における伊勢市情報公開・個人情報保護審査会への諮問は次のとおりでした。

実施機関名		諮問内容
市長	戸籍住民課 課税課	電子計算組織の結合に関する意見について